

令和2年4月8日

保護者各位

熊本中央高等学校

校長 池田 廣

### 新型コロナウイルス感染症への対応について

熊本県内でも21人目の感染者が確認されるなど、新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかからない状況が続いています。

このような状況の中、本校では1学期の始業式や入学式の中止、休校の延長など、公共交通機関等を利用する生徒が多いため、感染拡大を予防する措置をとっています。

改めて「新型コロナウイルス感染症への対応」について、下記のとおり対応することといたしましたのでお知らせ申し上げます。

#### 記

#### 1. 新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる場合

- (1) 風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続く場合
- (2) 強い倦怠感や息苦しさ(呼吸困難)がある場合

↓

最寄りの保健所窓口に相談しその指示に従ってください

- (3) 登校後37.5℃以上の熱があった場合には下校とします。その場合は登校停止扱いとします。

#### 2. 生徒本人が新型コロナウイルス感染症検査で感染(陽性)が確認された場合

↓

医師の許可が出る(感染の恐れがないと認められる)まで登校しないでください。

また学校へもご報告ください。

#### 3. 生徒の家族に感染(陽性)が確認された場合

↓

生徒本人に症状がみられなくても、2週間程度の自宅待機とします。

また学校へもご報告ください。

#### 4. 生徒、教職員及びその家族に感染(陽性)が確認された場合

↓

該当生徒及び教職員が最後に登校・出勤してから最大2週間休校とします。

この期間中生徒は自宅待機とします。

●上記基準は、今後の感染拡大の状況や医学的見地の情報により変更する場合があります。

今後必要に応じてご連絡いたします

以上